



平成23年2月8日

防災業務に協力した足立区に消防総監感謝状を贈呈！

～ 消防団の活動拠点の確保のために区有地を提供 ～
～ 総合防災教育の先進区として積極的な取組みを併せて実施中 ～

東京消防庁では、特別区消防団の活動の充実強化を図ることを目的に、各分団に活動資機材の格納庫と待機室を併せ持った分団本部施設の整備を進めています。

このことを踏まえ、足立区では、区が定める施設設置要綱の大幅な見直しを図りました。その結果、消防団分団施設建設に関して、区有地100㎡の貸付けと2階建て延べ面積80㎡までの施設建設が可能になったほか、区内にある、千住・足立・西新井各消防団の分団施設も各1棟が整備出来る用地の提供がなされました。

更に、当庁が進める「総合防災教育」にも深い理解を示し、地域防災力向上の一躍を担う新たな力として、中学生消火隊（通称Aファイヤー）を結成し、また、震災時、消防（応援）ヘリコプターの活動に資するヘリサインの整備にも積極的に推進し、これまで51の区施設及び区立中学校37校中32校に設置しています。

これらのことから、足立区の消防行政への多大なるご協力に対し、下記のとおり消防総監感謝状を贈呈します。

記

- 1 日 時
平成23年2月10日（木）16時00分から
- 2 場 所
足立区役所 8階 特別応接室
足立区中央本町一丁目17番1号
- 3 贈呈者
消防総監 新井 雄治（あらい ゆうじ）
なお、当日は、伊藤 克巳（いとう かつみ）防災部長が代理で贈呈します。

4 受賞者

足立区（代表 近藤 やよい 区長が代表で受賞）

5 列席者

(1) 足立区

定野 司 総務部長
金子 敬一 危機管理課長
今井 伸幸 災害対策課長
伊藤 良久 財産活用課長
森田 充 街路橋りょう課長
長島 章 みどり推進課長
長澤 和弘 防災担当副参事（当庁派遣職員）

(2) 当庁

鹿野 和美 千 住消防署長
日下部和雄 足立消防署長
田村 正造 西新井消防署長
鈴木 浩永 消防団課長

(3) 消防団

多氣 勝治 千 住消防団長
太田 義久 足立消防団長
福田 治源 西新井消防団長

6 その他

- (1) 取材を希望される社は、2月9日（水）16時までには広報課報道係まで連絡してください。
- (2) 事前レクチャーを行いますので、当日の15時45分までに足立区役所8階特別応接室前にお集まりください。
- (3) 取材時は、自社腕章を着用し、区役所員及び消防職員の指示に従ってください。

問合せ先

〔 東京消防庁（代） 電話 3212 - 2111 〕
〔 広報課報道係 内線 2345～2349 〕

※ 参考

足立区内の分団本部施設整備状況（整備予定含む。）及び今後の区有地への整備予定等

1 千住消防団

8分団中6分団に整備済み。

今後第8分団本部施設を区有地に建設することで調整中。

2 足立消防団

12分団中6分団に整備済み。

現在第12分団本部施設を区有地（足立区梅田5-22）に建設中。

3 西新井消防団

9分団中6分団に整備済み。

来年度20㎡の分団施設を区有地（足立区西新井栄町1-19）に建設予定。

足立区が所有する施設及び中学校は、避難施設等としての機能のほか、消防団の施設整備や児童に対する総合防災教育の場など、震災時のみならず新たな防災活動拠点としてさらなる活用が見込まれます。